

吟詠剣詩舞部会



概要

「吟詠剣詩舞」とは、漢詩や和歌に節をつけて吟じる「吟詠」と、その曲に合わせて日本刀を用いて力強く踊る「剣舞」、扇子を用いて優雅に舞う「詩舞」の3要素があり、それらを組み合わせて「吟詠剣詩舞」と言います。

「吟詠剣詩舞部」は、岐阜県では岐阜総合学園高等学校、大垣桜高等学校の2校にのみ設置されている部活動です。入部する生徒のほとんどが初心者なので、初めは足袋の履き方、基本の動作を学び、詩吟などの曲に合わせて刀や扇をもって踊ります。2年目、3年目になると細かい所作にも気を配れるようになり、滑らかに、力強く、そして優雅に舞うことができるようになってきます。

毎年、全国高等学校総合文化祭には岐阜県合同チームとして参加しています。今は、7年度開催のかがわ総文祭の出場に向け、レベルアップを目指して練習しています。高文連や学校の行事の他にも、地域行事や岐阜県吟詠剣詩舞団体の発表会に出演するなどの活動もしています。

令和7年度 年間事業計画

○岐阜県高等学校総合文化祭 △共催事業

月	日	事業内容	場 所
7	27	第49回全国高等学校総合文化祭 かがわ総文祭 2025 吟詠剣詩舞部門大会	香川県木田郡三木町 三木町文化交流プラザ
8		岐阜県幼少青年吟詠剣詩舞発表会	未定
10	12	○岐阜県総合文化祭 総合開会式	岐阜メモリアルセンター
10	25	○岐阜県総合文化祭吟詠剣詩舞発表会	さくら会館